



青森県感染症発生情報
(2021年第9週)

I 第9週の発生動向 (2021/3/1~3/7)

1. 警報・注意報は発令されていません。
2. 感染性胃腸炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。

II 第9週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ															-1
小児科	RSウイルス感染症	1	0.13			3	0.30			1	0.17			5	0.12	3
	咽頭結膜熱			1	0.11					1	0.17			2	0.05	1
	A群溶血性レン球菌咽頭炎	6	0.75	3	0.33	1	0.10			2	0.33	3	0.75	15	0.36	-8
	感染性胃腸炎	16	2.00	75	8.33	65	6.50	35	7.00	23	3.83	3	0.75	217	5.17	26
	水痘					1	0.10							1	0.02	-6
	手足口病			1	0.11									1	0.02	0
	伝染性紅斑															0
	突発性発しん			3	0.33	6	0.60	1	0.20					10	0.24	-1
	ヘルパンギーナ															0
流行性耳下腺炎	1	0.13											1	0.02	1	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎															0
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎															0
	無菌性髄膜炎															0

は警報、は注意報。「空欄」:患者報告無し。

感染症の窓



細菌性赤痢は、赤痢菌に感染することによって起こる感染症です。赤痢菌に汚染された水、氷、食品などを摂取すると、通常1~3日で発症し、下痢、発熱、腹痛などの症状を引き起こします。アジア地域などへの渡航後に発症する事例(輸入症例)が多くみられます。

また、非常に少ない菌量でも感染することから、二次感染(感染者から他の人へ感染)することもあります。小児や高齢者では重症例もあるため、特に注意が必要です。

全国では概ね減少傾向にありますが、青森県では例年0~3人の患者が報告されています(図)。

感染予防としては、食品を十分に加熱調理すること、汚染地域と考えられる国では生もの、生水、氷などを飲食しないことが重要です。また、二次感染を防ぐためにも、十分な手洗い、手指消毒を徹底しましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください

⇒ [細菌性赤痢とは\(国立感染症研究所HP\)](#)

細菌性赤痢 (三類感染症 全数把握)

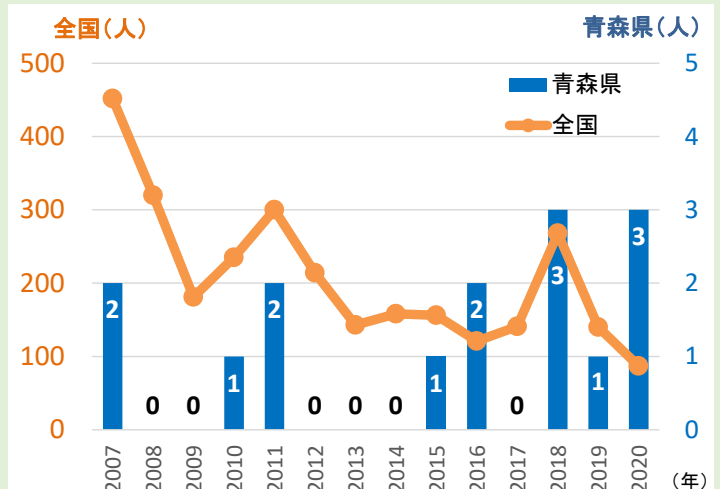


図: 青森県および全国における細菌性赤痢患者報告数推移 (2007年~2020年)

細菌性赤痢 国立感染症研究所



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・レジオネラ症（四類感染症）：青森市1人 （2021年計：3人）
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）：八戸市1人、むつ1人 （2021年計：15人）

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2021年第6週～第9週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
6	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症5人		カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人			
7	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2人					百日咳1人
8		レジオネラ症1人			カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人 水痘(入院例に限る。)1人	
9	レジオネラ症1人		カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人			カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人

・第8週に上十三保健所管内でカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人の届出がありましたので、追加しました。

Ⅵ 結核(二類感染症)（2021年第6週～第9週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
6	1	1		1		
7		1	3	2	1	
8					1	
9						

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2021年第1週～第8週までの累計）

分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病	回歸熱	重症熱性血小板減少症候群	つがが虫病
累積報告数	2112	2	124	98	14	2	1	2	5	57

分類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	日本紅斑熱	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎
累積報告数	2	3	4	185	1	89	20	242	4	51

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ球菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	先天性風しん症候群	梅毒
累積報告数	1	22	117	130	7	39	166	31	1	810

分類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	播種性クリプトкокクス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん
累積報告数	21	11	10	89	5

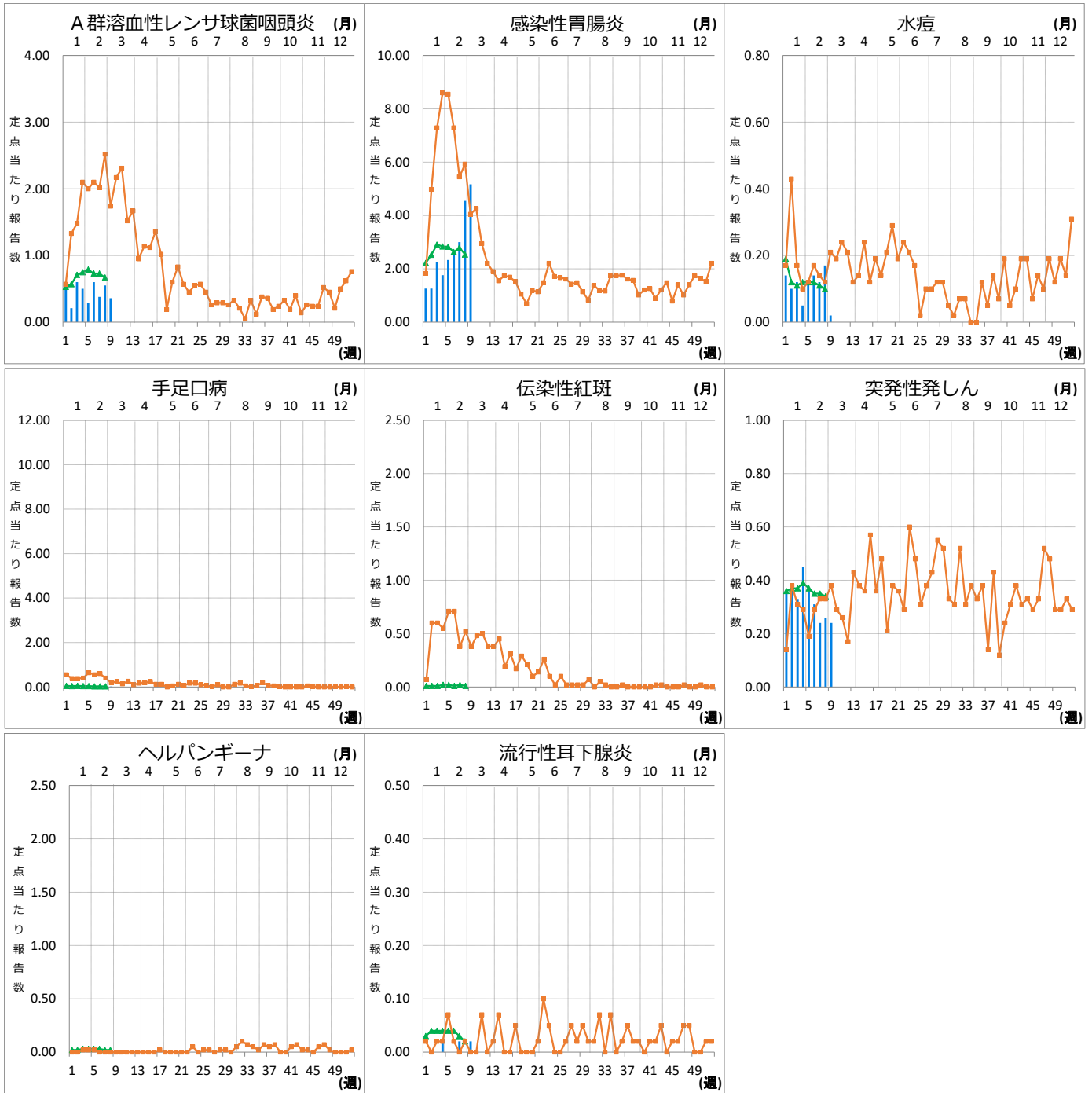
青森県（2021年第1週～第9週までの累計）

分類	二類	三類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	レジオネラ症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	百日咳
累積報告数	27	1	3	15	1	1	1	3	1

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2021年第9週、ただし全国は前週）

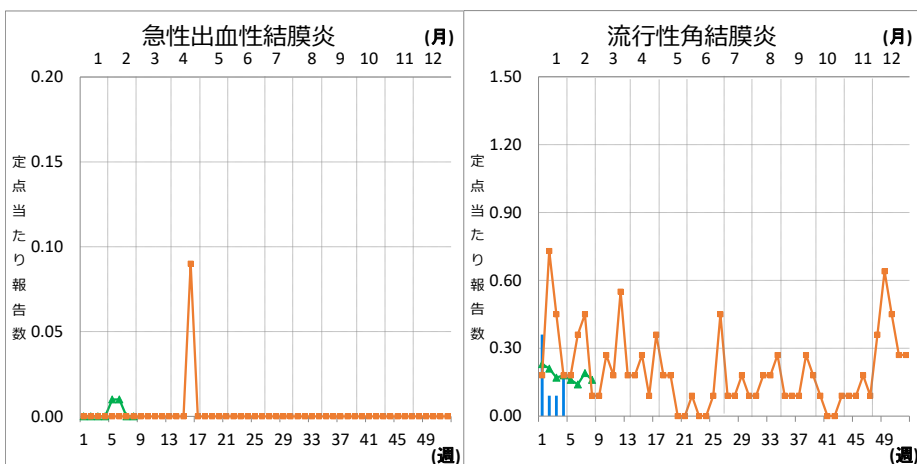
グラフの説明 —■—は2021年青森県、—■—は2020年青森県、—▲—は2021年全国





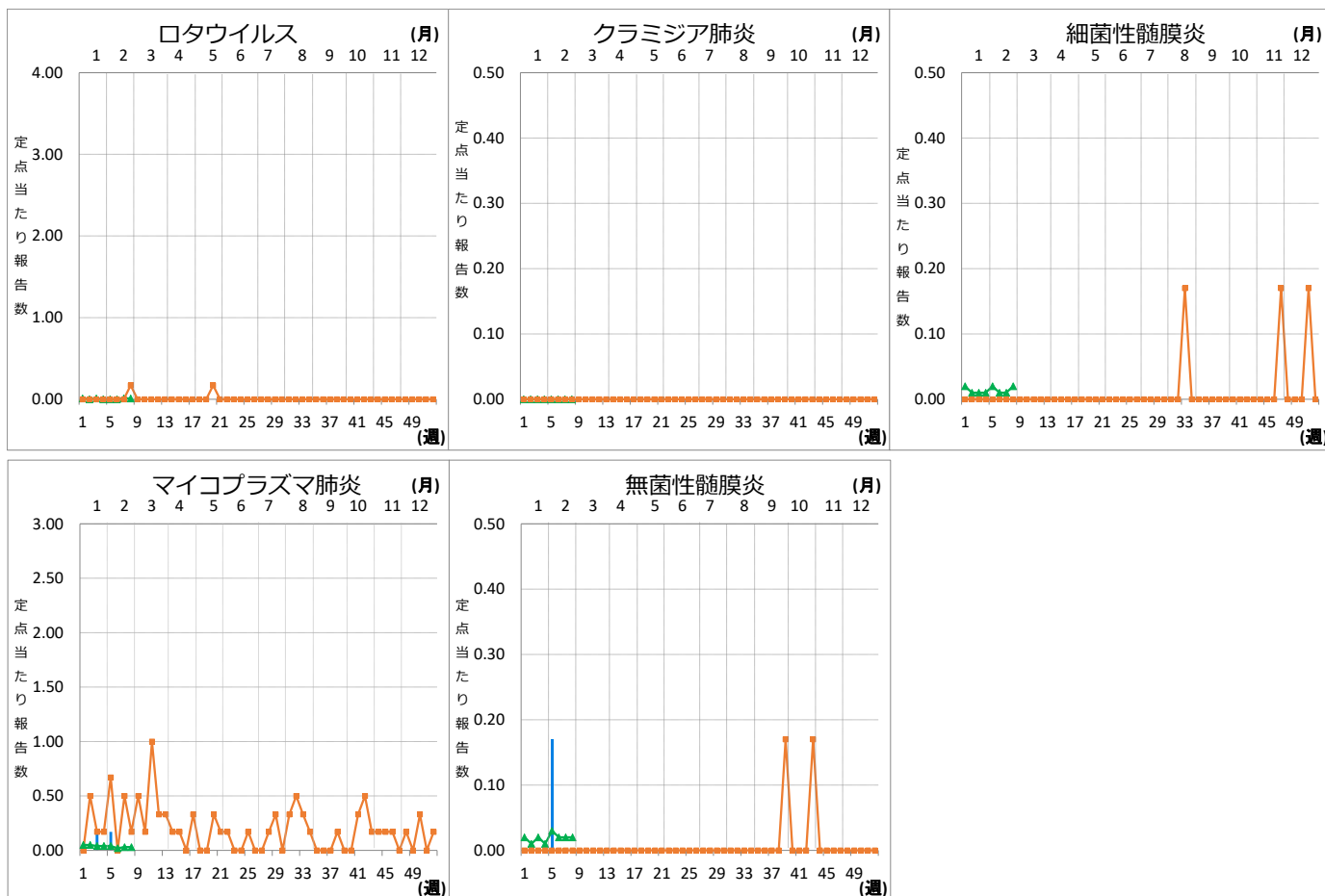
Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2021年第9週、ただし全国は前週)

グラフの説明 **——■は2021年青森県、■——■は2020年青森県、▲——▲は2021年全国**



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2021年第9週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2021年青森県、 は2020年青森県、 は2021年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2021年第9週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第9週	児童・婦人関係施設等	15	青森市保健所
第9週	児童・婦人関係施設等	10	青森市保健所

2021年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0
児童・婦人関係施設等	件数	0	7	2	9
	発症者数	0	195	25	220
障害関係施設	件数	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0
その他施設	件数	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0
計(月別)	件数	0	7	2	9
	発症者数	0	195	25	220